



畑山 親弘
(市政・社民クラブ)

景観形成条例の制定は

条例制定は今後の課題

と考えています。

議員 八郷地区から佐井幅地区及び旧駅ビルから高清水地区の稻生川周辺について、優先して景観整備をしてほしい。

建設部長 八郷地区から佐井幅地区については、所有者の整備方針の確認を進めます。旧駅ビルから高清水地区については、都市計画マスタープランにより、憩いの場となる親水公園として整備することとなっており、今後地域住民などの意見を伺いながら検討を進めたいと考えています。

議員 本市には十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山という国立公園や、まさぶき屋根、小店通り、町屋などを計画的に誘導し、甚盤の目状にされた新渡戸親子による町並みがある。これまでは官庁街通りに多額の経費を投入してきたが、これからは市街地、農村部、丘陵地帯、牧場などのあらゆる点について、市民や専門家の意見を踏まえ、五十年後、百年後の美しい十和田市づくりのために景観形成条例を制定するべきでは。

市長 先人による素晴らしい町並みを残すには、広く市民の意見を聞く場が必要と考えています。

建設部長 市民と行政の協働により、魅力ある景観づくりを推進するとともに、都市景観条例の制定について検討していきたい

プ等を敷き、市民が憩えるような整備を考えています。



将来にわたり美しいまちづくりを

議員 高齢者世帯の安全、安心を確保するための見守り対策は。

健康福祉部長 これまでの配食サービス時等の安否確認に加え、市全体で見守る仕組みを構築するため、ガイドラインを示した冊子の每户配布や機運の醸成を目的とした地域支援合いフォーラムの開催を予定しています。

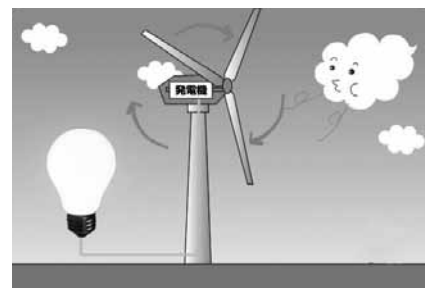
建設部長 作業員を増やし、草刈り回数を倍にしています。今後はウッドチップ等を敷き、市民が憩えるような整備を考えています。

風力発電設置の考えは 高森山周辺で検討中



江 渡 信 貴
(高志会)

議員 市庁舎でのソーラーエネルギー利用の効果と他公共施設へ拡大する考えは。



視覚的効果も高い風力発電

民生部長 市庁舎では、電気料金が年間約三十六万円節約になっています。

企画財政部長 平成二十五年に十和田中学校と甲東中学校、平成二十七年まで大深内中学校、第一中学校、十和田湖中学校に太陽光発電設備と蓄電池の整備を予定しており、省エネと災害時の避難所機能の確保を目指します。

議員 一般家庭での木質ペレットストーブ導入に対し、補助する考えは。

農林部長 普及を図るための補助事業について検討

討していきたいと考えています。

議員 港区と協定を締結した「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の概要は。

農林部長 この制度は、国産木材の使用を促すことで、港区内における二酸化炭素固定量の増加と国内の森林整備の促進による二酸化炭素吸収量の増加を図り、これにより地球温暖化防止に貢献することを目的とし、港区内で建築に使用された国産木材の量に相当する二酸化炭素の固定量を認証する制度です。趣旨に賛同するとともに、十和田市産木材の利用機会の拡大を期待しています。

議員 バイオマス活用推進計画に、子供たちへの環境教育を盛り込んで

企画財政部長 現構想から、計画への移行を検討する際に、環境学習も含め検討していきたいと考えています。